

令和5年度卒業生 就職先アンケート

(令和6年6月～8月実施)

◆目的

本学は「建学の精神」と「教育目標」に基づいて保育者としての知識と技能を修得し、それらに裏打ちされた深い造詣と社会貢献への使命感を備えた人材を社会に送り出すことに努めている。

その教育成果を、卒業生の就職先である教育や福祉、企業等の所属長や経営者から見た卒業生に対する評価、いわゆる第三者からの評価を通して検証し、本学の教育内容、学生指導についての改善・向上に資するものとする。

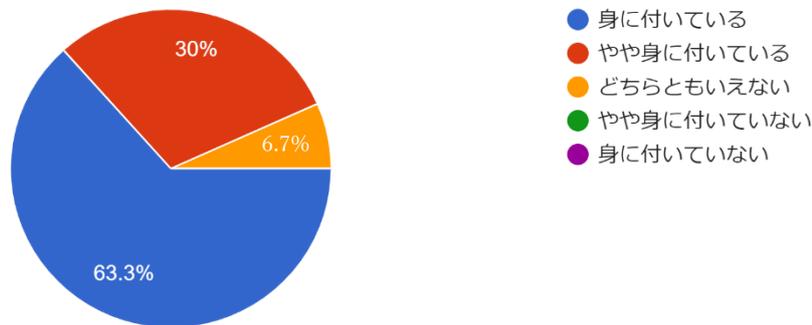
◆アンケート送付先 保育所・認定こども園・幼稚園 29件（就職先訪問時の聞き取りを含む）
施設 4件（就職先訪問時の聞き取りを含む）、その他 2件

◆回答率 85.7%

◆アンケート結果

I-(1) 社会人としてのマナーなどの基本が身に付いていましたか。

30件の回答



上記について、具体的にどのような面が身に付き、どのような面が身に付いていませんか。

<身に付いていると感じる点>

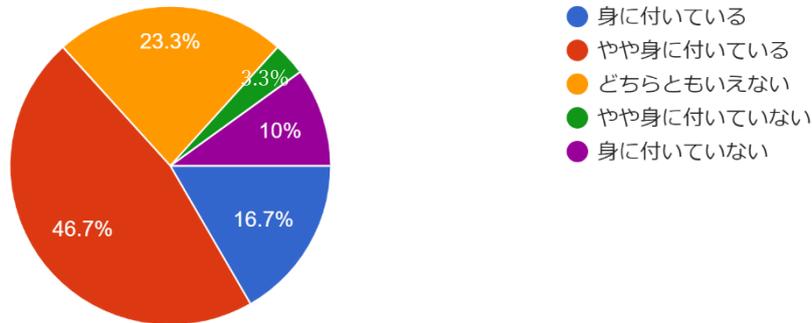
- ・挨拶ができる ・率先して動く ・整った身だしなみ ・礼儀作法、立ち居振る舞い、丁寧な対応
- ・明るくはきはき話す ・明るい表情（笑顔） ・報告、連絡、相談ができる ・文章力がある
- ・手続きがきちんとできる ・周りへの気遣いができる ・時間を守る ・コミュニケーション力

<身に付いていないと感じる点>

- ・臨機応変に対応できない ・サービス意識の甘さ（遅刻、早退、忘れ物） ・報連相の不足
- ・積極性に欠ける（質問、相談、行動） ・わからないのに「はい」と返事をする
- ・メンタルによる体調不良

I-(2) 保育者としての必要な知識・技能が身に付いていましたか。

30件の回答



上記について、具体的にどのような面が身に付き、どのような面が身に付いていませんか。

<身に付いていると感じる点>

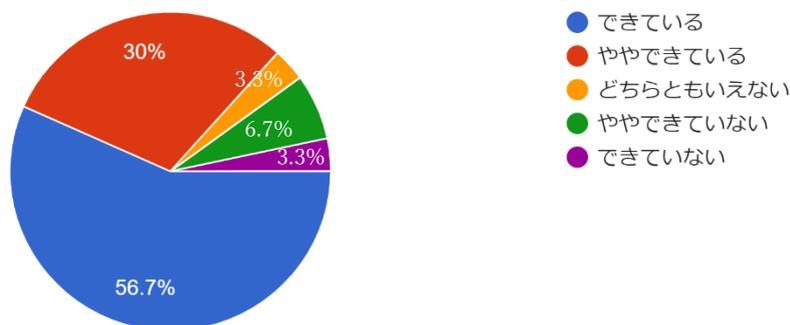
- ・子どもの発達に合わせた遊びの研究ができる ・他の職員との関係づくりができる
- ・こどもと丁寧なかかわりができる ・先輩を見て、自ら行動できる
- ・笑顔で安心感があり、子どもになつかれている ・コンピュータが使える

<身に付いていないと感じる点>

- ・保育室全体が見えていない ・臨機応変が難しい ・受け身で積極性がない
- ・コミュニケーションが取れない ・何をしたらいいか判断できない（相談しない）
- ・観察し、気付いて援助することができない ・記録の書き方、観察の視点が分かっていない
- ・子どもとの会話と並行して仕事ができない ・手遊びや歌のレパトリーが少ない

I-(3) 貴園・貴施設の業務に専念し、努力し、貢献できていますか。

30件の回答



I-(3) 貴園・貴施設の業務に専念し、努力し、貢献できていますか。

<できている（今後に期待できる）と感じる点>

- ・積極性がある ・気遣いができる ・メモを取り、理解しようと努めている ・質問できる
- ・本人なりの努力が感じられる ・職員とコミュニケーションをとり、学ぼうとしている

- ・指導を素直に受け止め、行動している ・保護者対応もでき、安心感がある
- ・研修や会議に積極的に参加している ・記録をしっかりと、担任等と連絡共有できている
- ・土曜出勤も進んで出ている

<できていないと感じる点>

- ・質問ができない ・自主性や積極性が乏しい ・先を読んで行動できない ・欠勤が多い
- ・退勤時間になったら周りに関係なく帰る ・わからないのに「わかりました」と言ってできていない

I-(4) 本学に限らず、大学でどのような教育が重要だと思われますか。

- ・文章を読む力、書く力 ・コミュニケーション力（目上の人とも） ・考える力 ・広い視野
- ・努力が続けられる力（楽な方に逃げない） ・ストレスマネジメント ・こどもと遊ぶ力
- ・実習以外の職場体験（こどもと関わるボランティア体験） ・非認知能力
- ・社会人としての言葉遣い（組織の中、保護者対応） ・困ったときに相談や工夫で乗り越える力
- ・臨機応変に対応できる力 ・ICT技術 ・最低限のピアノ技術 ・生きる力
- ・保育における留意事項をしっかりと理解する ・健康管理（基本的な生活を当たり前でできる）
- ・観察し気付くこと（子どもを見る視点を学ぶ） ・素直に学ぶ気持ち